

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 6年 6月 14 日

岩手県知事

達増 拓也 殿

提出者

住 所 岩手県九戸郡洋野町帶島 8-42  
氏 名 下谷地 勉  
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)  
電話番号 0194-77-5006

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	下谷地 勉牧場
事業場の所在地	岩手県九戸郡洋野町帶島8-42
計画期間	令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	酪農
②事業の規模	飼養頭数
③従業員数	
④産業廃棄物の一連の処理の工程	農場 → 農) 洋野堆肥センター利用組合 → 堆肥化



## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

農場 → 農) 洋野堆肥センター利用組合

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（5年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	排 出 量	1,004 t	t

① 現状

(これまでに実施した取組)

無し

## 【目標】

	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	排 出 量	1,000 t	t

②計画

(今後実施する予定の取組)

無し

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別無し
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別無し

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

		【前年度（5年度）実績】		
① 現状	産業廃棄物の種類	動物のふん尿		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	560 t	t	
	(これまでに実施した取組)			
		【目標】		
② 計画	産業廃棄物の種類	動物のふん尿		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	600 t	t	
	(今後実施する予定の取組)			

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

		【前年度（5年度）実績】				
① 現状	産業廃棄物の種類	動物のふん尿				
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	t			
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	0 t	t			
		(これまでに実施した取組)				
		無し				
		【目標】				
② 計画	産業廃棄物の種類	動物のふん尿				
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	t			
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	t			
		(今後実施する予定の取組)				
		無し				

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

	【前年度（5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
① 現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0 t	t
(これまでに実施した取組)			
無し			
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
② 計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	t
(今後実施する予定の取組)			
無し			

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

	【前年度（5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
① 現状	全処理委託量	1,004 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	1,004 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	t
(これまでに実施した取組)			
無し			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	全処理委託量	1,000 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	1,000 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	t
(今後実施する予定の取組)			
無し			
※事務処理欄			